

まちづくりネットワーク

2012
第33号

★編集・発行／磐田市市民活動センター 〒438-0832 磐田市森岡150 磐田市豊田支所内 TEL/FAX：0538-36-1890 E-mail：iwata-npo@za.tnc.ne.jp
★協力／磐田市 市民部 市民活動推進課 協働・共生社会推進グループ 〒438-8650 磐田市国府台3-1 TEL：0538-37-4710 ★印刷／株式会社 大進堂

“ひとと情報～新たな出会い”
**市民活動フォーラム&
ネットワーキング交流会 開催！**
平成24年2月11日(土) 豊田支所2階大会議室



フォーラム

「協働による地域づくりに向けて」

講師：東海大学広報メディア学科教授

磐田市協働のまちづくり推進委員会委員長

河井 孝仁 氏

「地域」とは何であろうか。

単なるエリアで考えるのではなく、人々の思いによるつながりを結び直すことで築かれるものであり、地域を形づくっているさまざまな組織や活動、人、場などを“地域経営”という発想で考えていくとよいのではないだろうか。互いに理解し、それぞれの立場を尊重していくことにより、人々のつながりが結び直されるのである。

ポイントは

- ① 相互に必要な情報を提供し共有すること
 - ② 相互に目的を理解し、目的意識を共有すること
 - ③ 相互の特性および役割を理解し、協力すること
- で、この3つが大切であると話されました。

誰にも分かりやすくしていくために「見える化」し、「ありがとう」という感謝の気持ちで、人々の「共感」を得、広げていくことが基本であることを学ぶことができました。



交流会

まちづくりサポーターによるサクソ演奏を聴きながら、参加者の交流会が行われました。



パネルディスカッション

「私たちの生活を支える地域づくり」

コーディネーター：河井 孝仁 氏

パネリスト：兼子 孝宏 氏

(ボーイスカウト・うさぎ山を楽しむ会)

浅岡 守 氏(磐田市手をつなぐ育成会)

鈴木 健史 氏(NEW磐田まちづくり研究会)



参加者が、それぞれの活動の背景をイメージできるよう引き出しながら、つながっていくことができるみちすじを導き出すパネルディスカッションでした。そのためには、それぞれの団体の強みと弱みを理解したうえで、考えていくこと、できそうなところから取り組んでみることなどがあげられました。ネットワークというそれぞれの団体のネットワーク化を考えるが、個人も含めて“独自のネットワークづくり”が大事であり、“ひと”と“ひと”とのつながりがよりよい活動につながっていくことを確認しました。

河井先生の素晴らしいコーディネーションにより大変意義深いパネルディスカッションとなりました。

お知らせ～来年度の事業予定～

●みんなの活動応援講座(予定)

効果的なプレスリリースの方法
デジカメ活用術(初級編)
facebook活用術
ブログ開設講座(基礎編)

●センター通信発行

●ニュースレター発行<毎月>

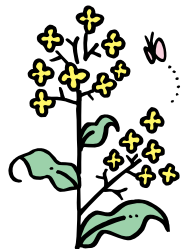
●NPO出前講座<要予約>

●相談

NPOに関するなんでも相談

市民活動・ボランティアなんでも相談<随時>

その他の情報はセンターホームページをご覧ください



ヤマハスタジアムでの熱きご声援、有難うございました!

